

平成19年5月10日

産業廃棄物不法投棄について

岐阜市産業廃棄物不法投棄対策本部

1 第1回技術専門会議の開催について

担当・問い合わせ先 環境事業部産業廃棄物特別対策室（内線 6277）

産廃特措法に基づく実施計画案の策定にあたり、速やかな対策を要する内部燃焼に係る消火対策及びこれに付随する対策内容等について、消火対策及び廃棄物処理、大気、水質、土壌、ダイオキシン類対策等の専門家により技術的見地から助言を得るため、第1回「岐阜市北部地区産業廃棄物不法投棄事案に係る消火等支障除去対策に関する技術専門会議」を、次のとおり開催します。

- (1) 日 時 平成19年5月15日(火) 午後2時10分～4時15分(予定)
- (2) 場 所 岐阜市消防本部6階 大会議室
- (3) 検討内容 ① 調査結果を踏まえた消火対策案の検討
② 上記に付随する対策案の検討
- (4) 委員の構成 消火対策及び廃棄物処理、大気、水質、土壌、ダイオキシン類対策等の専門家 計6名

氏名	職名	専門分野
井上 雄三	国立環境研究所 循環型社会・廃棄物研究センター 副センター長	廃棄物処理対策
形見 武男	岐阜県保健環境研究所長	大気汚染対策
古積 博	総務省 消防庁 消防大学校 消防研究センター 危険性物質研究室長	消火対策
寺尾 宏	(財)岐阜県環境管理技術センター 技術主幹	土壌・地下水汚染対策
樋口壯太郎	福岡大学大学院工学研究科教授	環境工学(廃棄物処理対策)
細見 正明	東京農工大学大学院教授	水・土壌環境工学(ダイオキシン類・重金属汚染対策)

2 4月28日に自主撤去作業再開

担当・問い合わせ先 環境事業部産業廃棄物特別対策室（内線 6279）

(1) 経緯

自主撤去中断後、自主撤去作業の実績のある排出事業者等から現場での積込作業等実施の申出があり、これまでに自主撤去の申出をしているものの撤去が完了していない56社約37,600 m³分の撤去残量に鑑み、自主撤去の再開及び継続を図るべく、この申出を承諾しました。

(2) 現状

岐阜市北部地区の産業廃棄物不法投棄現場では、排出事業者等により平成19年4月27日に搬出路の整備を行い、翌28日から自主撤去作業を再開しました。